

令和 4年12月 1日

みやき町議会
議長 岡 広 明 様

みやき町議会ふるさと寄附金事業特別委員会
委員長 岡 友 清



ふるさと寄附金事業特別委員会審査報告書

令和4年9月13日の第3回定例会本会議において、当ふるさと寄附金事業特別委員会に閉会中の継続審査として付託された次の議案について、令和4年11月14日に審査しましたので、その結果を会議規則第77条の規定に基づき報告します。

付託議案

認定第8号 令和3年度みやき町ふるさと寄附金基金特別会計歳入歳出決算認定について

記

1. 採決の結果

認定第8号 令和3年度みやき町ふるさと寄附金基金特別会計歳入歳出決算認定については、全員賛成にて本決算を認定すべきものと決定しました。

2. 審査の結果及び所見

認定第8号 令和3年度みやき町ふるさと寄附金基金特別会計歳入歳出決算認定について

- ① ふるさと寄附金を活用した事業については、寄附者が希望した用途を尊重し、明確かつ効果的な活用に努めるべし。
- ② ふるさと寄附金に係る新制度では、返礼品は寄付額の3割以下の地場産品とする基準とされている。ふるさと寄附金の獲得には、新しい魅力ある地

場産品の返礼品開発が必須と思われるが、公民連携、関係団体との協力を図り努力されたし。

- ③ ふるさと寄附金基金繰入金 3,363,160 千円のうち、58,922 千円は、前年度までに積立てたふるさと寄附金基金を取崩し、1,324,520 千円を一般会計へ繰出しを行っている。今後は、ふるさと寄附金制度の改正により、ふるさと寄附金も多くは望めない状況であり、ふるさと寄附金基金の取崩し、財源充当については、計画的な行財政運営と財政の効率化を十分に図られたし。
- ④ ふるさと寄附金利活用事業費委託料 198,543 千円について、外部委託した事業の成果や、費用対効果等について定期的に確認、検査を行い、外部委託により期待した効果を得ることができたかどうかを検証・見直しを実施することにより、事業の効率化を図られたし。
- ⑤ ふるさと寄附金利活用事業費交付金 177,178 千円は、みやき町の将来につながる事業、公益性のある事業に活用すべきである。また町内外問わず広くアイデアを募集し、事業に対し補助金を交付することにより、事業を実施することとなっているが、事業の成果・効果を検証し、ホームページ・広報紙等により明らかにすべし。
- ⑥ みやきなでしこクラブ競技力向上事業交付金 1,446 千円について、女子サッカーの推進がスポーツを通じたまちづくりに寄与していることについては理解している。しかし、女子サッカーの推進が他のスポーツクラブ振興と比べ不公平ととられかねないため、女子サッカー推進について、町民に対し改めて広く説明し、理解を求めるとともに、他のスポーツクラブに対しても公正な助成の在り方の検討を図るべし。
- ⑦ 地区安全安心いきいき特別交付金事業については、現在、地区の規模の格差を考慮し、従来の均等割に加え、人口割により算定する方法で交付金の配分が見直されている。今後も、それら以外のふるさと寄附金利活用事業についても、事業の成果・効果を検証し、財政の効率化を十分に図られたし。